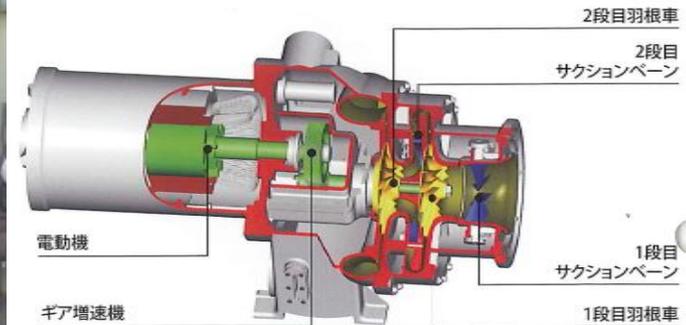


省エネ型ターボ冷凍機を利用した工場設備冷却の導入

プロジェクト実施者：(日本側)荏原冷熱システム、日本工営、(インドネシア側)Nikawa Textile Industry

GHG排出削減プロジェクトの概要

繊維工場では、製品の品質確保のために温度・湿度管理が必要であり、工場内空調に大量のエネルギーが消費されている。このため、旧式冷凍機を新型省エネ冷凍機1基(500 USRt※)に更新し、CO2を削減する。



(※ USRt: アメリカ冷凍トン(冷凍機の能力を表す単位の一つ。1冷凍トンとは24時間に0°Cの水1tを氷にするために除去すべき熱量))

導入する新型省エネ冷凍機は、高効率の圧縮機、エコマイザーサイクル及び冷媒過冷却サイクルを採用し、省エネ化を実現している。

想定GHG削減量

205 tCO2/年(2020年までに1,236 tCO2)

新型省エネ機COP 6.25、リファレンス機COP 5.59

想定消費電力量2,061 MWh、排出係数0.843 tCO2/MWh

事業実施サイト

PT. Nikawa Textile 工場
(西ジャワ州Karawang(カラワン))

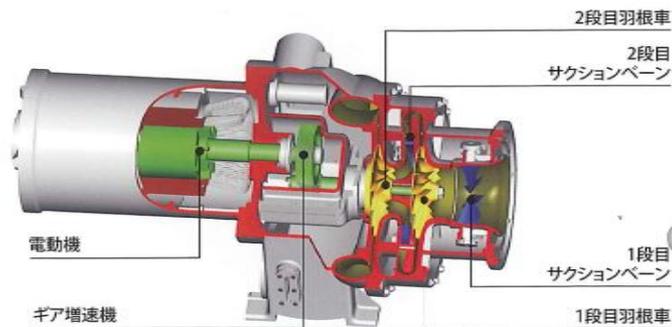


工場空調及びプロセス冷却用のエネルギー削減(フェーズ2)

プロジェクト実施者:(日本側)荏原冷熱システム、日本工営、(インドネシア側)Primatexco Indonesia

GHG排出削減プロジェクトの概要

繊維工場では、製品の品質確保のために温度・湿度管理が必要であり、工場内空調に大量のエネルギーが消費されている。このため、旧式冷凍機を新型省エネ冷凍機1基(500 USRt※)に更新し、CO2を削減する。



(※ USRt: アメリカ冷凍トン(冷凍機の能力を表す単位の一つ。1冷凍トンとは24時間に0°Cの水1tを氷にするために除去すべき熱量))

導入する新型省エネ冷凍機は、高効率の圧縮機、エコマイザーサイクル及び冷媒過冷却サイクルを採用し、省エネ化を実現している。

想定GHG削減量

152 tCO2/年(2020年までに874 tCO2)

新型省エネ機COP 6.13、リファレンス機COP 5.59、
 想定消費電力量1,872 MWh、排出係数0.843 tCO2/MWh

事業実施サイト

PT. Primatexco Indonesia工場
 (中部ジャワ州バタン(Batang)市)

